

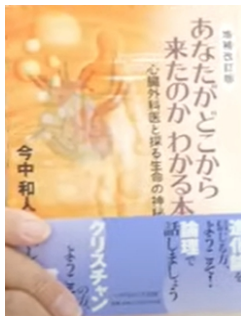


ごうちゃんねる (GO-CHANNEL) 2024/07/30
トランプ再選阻止に総力をあげるメインストリーム
福音派がトランプを支持する理由

東住吉キリスト集会 高原 剛一郎 氏



お元気ですか。高原剛一郎です。今日もアメリカの大統領選挙の行方について、一緒に考えたいと思います。何しろアメリカの大統領は、単にアメリカ合衆国のリーダーであるだけでなく、世界に最も大きな影響力・政治力のある人物なんですね。その意味で、私たちの将来にも直結するんです。



ところで、その前にご紹介したいことがあります。これはクリスチャンのドクターが書いた本で、『あなたがどこから来たのかわかる本』。非常に興味深いタイトルですね。心臓外科医の今中和人（いまなか かずと）さんがお書きになりました。

先日私の講演が終わって、初めて見るドクターが「今中です！」と来られてお話したんですが、実にエピソード満載の方です。何年か前にこの本を書かれたんですが、今回は増補改訂版で、前回よりも3割以上ページ数が多い。そして、書き足されたエッセイが非常にいいですねえ。いのちのことは社から出ている『あなたがどこから来たのかわかる本／心臓外科医と探る生命の神秘』。心からお勧めします。

では、アメリカ大統領選の行方です。民主党の大統領候補がカマラ・ハリスさんで一本化ということで進み出すやいなや、アメリカの風がガラッと変わりました。実は、前々回のごうちゃんねるをご覧になったニューヨーク在住の方からメールが入ったんです。「カマラ・ハリスが出ると決まった瞬間、選挙関連番組からトランプ大統領が忽然と姿を消した。朝から晩までカマラ・ハリス、ハリス、ハリス。トランプ無視。そして、カマラ・ハリスがいかにか偉大な人物か過大評価する内容で溢れかえるようになった。」



これは、バイデン大統領が立候補を断念することを国民に演説しているんですが、ライブじゃないんです。大統領執務室で予め録画したものを流している。だから、この後に質疑応答なんかできないんですね。

皆さんもご覧になった方がいると思いますが、私はそれを聞いて、悔しさが滲み出てると感じ取りましたね。ジル夫人の直筆の手紙を公開しながら、本当はやめたくはなかった。立候補を取りやめたくなかった。その気持ちが押し寄せて来るんですが、アメリカのメインストリームは、この断念を最大限に評価しています。

この挨拶の中で要するに言いたいことは、カマラ・ハリスの宣伝です。

「私にとって素晴らしいパートナーであり、我が国にとってリーダーでもある。」

ここから、カマラ・ハリス大キャンペーンが始まって行くんですよ。



4月22日23日の支持率、ご覧ください。

34歳以下のハリス支持47%、トランプ支持43%で、追いついているじゃないですか。特に黒人というカテゴリーでくくるなら、ハリス氏支持78%、トランプ支持15%。

完全に逆転じゃないですか。このように突然、カマラ・ハリスという人物が非常に頼もしい大統領候補として扱われ、紹介されるようになってるんです。



SNSでは、カマラ・ハリスが踊り狂う動画が出回っています。色んなパレードやダンス会場で、カマラ・ハリスがエネルギーに、楽しそうに愉快そうに、元気いっぱい踊っている。「こんなに明るくて前向きな候補者、それがカマラ・ハリスなんですよ！」



これをアップしたのがミュージシャンのチャーリー XCX さん。31歳の女性アーティスト。彼女がX (エックス) で、自分の音楽をBGMにしてこの動画を流してるんですが、こう



kamala IS brat

12:29 AM · Jul 22, 2024

Made with Pikaso.me



書いてるんですね。

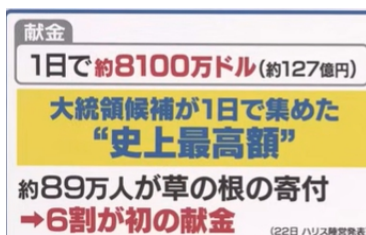
「kamala IS brat」

brat はガキのことです。

「カマラはガキだ！」

実はこれは悪口じゃなくて、bratには「時流に流されずに自分を保つ、しっかりした人格」というような意味が含まれているそうです。

世の中みんなが「トランプ、トランプ、銃撃されてもくじけないトランプ！」と言っている時に、「いや、正しいことを発信できる頼り甲斐ある人物だ！」と言って、これがあつという間に、一日で「いいね」が33万回。



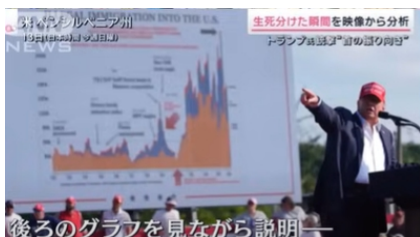
そして、一日で8100万ドル/127億円の献金が集まった。これは大統領候補が一日で集めた史上最高額。

89万人が草の根の寄付で、6割が初の献金。

皆さん、ついこの間まで、歴代副大統領の中で史上最低の副大統領という評価を受けていたのがカマラ・ハリスですよ。

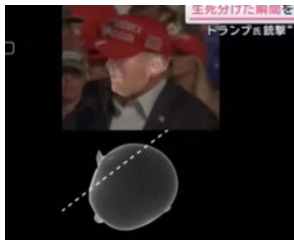
それが、ここでは史上最高に評価されている。見事に演出が効いているわけですね。

では、トランプ大統領候補を見ましょう。

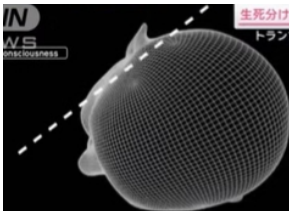


これはペンシルバニアですね。13日の映像です。

トランプ前大統領が右後方のグラフを見ながら説明していますが、首の振り向きのタイミングが1ナノ秒違っていたら、頭が吹っ飛んでいたと言われてるんです。



前頭葉から後頭部に向けて銃弾が貫通していた、そのコースにいたんですね。しかも、ライフルで狙い撃ちされて、わずか130mしか離れていなかった。これは、ライフルの常識では至近距離ということです。



ところが、トランプ大統領は首を捻ったんです。その捻り方が中途半端なら、耳の付け根から吹っ飛んでるんですね。やっぱり頭を貫通してるんです。



しかし、完全に振り向いたので、右耳の上部を貫通するだけで済んだ。これはまさに奇跡ですよ。もうあと少し、ナノ秒遅れていたら、彼の頭は吹き飛んでるんですよ。

そして、18日の共和党大会でこう言いました。



「私は銃撃を受けた。にもかかわらず、とても安全で守られているというように感じた。なぜなら、神が私の側にいると感じたからだ。私が皆さんの前に立っているのは、全能の神の恵みのおかげだ。」

この時みんな、うわーっと大拍手喝采したんです。

しかしこれは、「トランプが神を繰り返す演説をすることによって、クリスチャン／福音派の人たちを喜ばせるためのリップサービスだ。自分が受けた災難さえも利用して、神の名を連呼しながら支持率アップに繋げてるんだ」という報道が多い。なんで、そんなにひねくれてるかな。

皆さん、いかがですかね。絶体絶命でもうダメか！と思っていたら、色んな奇跡的なことが繋がったり、だれかの登場によって九死に一生を得るという経験、なかったですか。その経験した時、思わず神に感謝しませんか。日頃は神を忘れてる者でも、この絶体絶命から奇跡的に、ほぼ無傷の状態で生還することができたら、神に感謝を献げるのは当然ではないか。それは無理にそうするというよりも、自然な心の発露ではありませんか。トランプはそれを言ったわけです。

そして当然のように、同感できる人たちがたくさんいるわけです。
事件後のロイターとイプソスの世論調査では、共和党支持者の65%が「一命を取り留めたのは神の摂理である。」
創造主が彼の命を守ってくださったと捉えたんです。私もそう思いますね。

私自身は、トランプに限らず、死んで当然だろうというのが助かっている人を見て、「いや偶然だ。たまたまだ」と言うよりも、「目に見えない大きな力によって助けられたんだな」と考えるんですね。皆さん、いかがですか。

ピュー研究所は、「福音派（聖書を額面とおりに神のことばと信じている人）は、アメリカの成人人口の1/4。その81%がトランプ氏に投票する」と言ってるんです。すると、「福音派の政治集会や選挙集会の度に神の名前を利用して、さも自分が敬虔な者のように振る舞っているからだ。」「神の名前すらも、選挙のために利用している男だ。」
そんなトランプに81%もの福音派の人たちが投票するのはなぜかという、「トランプを神格化しているからだ」と言うんですよ。
これは本当に悪意のある、歪んだフェイク情報だと思うんですね。

福音派は、聖書は100%神のことばであると信じている人たちです。
キリストは唯一の真の神が人となって来られた神であって、この方以外に救いはないと考えている人たちです。私もその意味で福音派です。
福音派は真の神以外は拝みません。聖書を神のことば、神の価値観の拠りどころにしてるんですね。その福音派の人たちがトランプを神格化していると。
いや、あのねえ。ここで、英雄視してる、尊敬してるって書いてるんじゃないんですよ。

神格化してるって、どういう意味ですか。
神格化とは、ある人を神と同レベル、イコールと見なすことですよね。
あるいは、この人物は神の領域に入ったというように、崇拜して見ることですよ。
聖書には、神格化された人物が時々出て来ます。
例えば、エジプトの国王ファラオは、エジプト人から神として崇められていました。人の姿をしているけれど神なんだ。神と同一視されていたんです。
しかし、唯一の神以外を礼拝しない福音派がトランプを神と見なしたり、キリストと見なすことはあり得ないですよ！絶対にあり得ないですよ！

なぜ福音派がトランプを支持しているのか。
聖書の価値観に則った政策を、トランプが先の4年間で実行したからです。
例えばLGBTQ問題。トランプが登場するまで、同性愛の人たちの意見や人権がもっと尊重されるべきだ、ということがどんどん推し進められていくあまり、その考え方や人間観・世界観に同意しない人は差別主義者だとレッテル貼られたんです。

クリスチャンのケーキ屋さんにゲイのカップルが来て、「同性婚するんで、ウェディングケーキ作ってください」と言った時、「あなたたちがそうするのは自由だけ

ど、私は同性婚には反対なので、バースデーケーキは売ることにはできるけど、ウェディングケーキは売れません」と言ったら「差別だ！」
実際コロラド州で、このクリスチャンのケーキ屋さんは有罪判決を受けたんです。ところが、同性愛を良しとする価値観のみを認めて、自分の価値観ではないという人の価値観を否定するのはフェアじゃないということで、結局連邦最高裁まで行って無罪になりました。

なぜ無罪になったのか。それにはトランプが関わっていたんですよ。大統領には連邦最高裁の裁判官を任命する権利があります。連邦最高裁の裁判官は望めば死ぬまで続けられますが、亡くなったり引退して空席になった時、任命権は大統領にあるんです。大統領は保守的な考え方の人物を任命することもできるし、大統領自身がリベラルな思想の持ち主ならリベラルな裁判官を選ぶでしょう。

トランプ大統領が保守の裁判官を選んだので無罪となり、結局差し戻されました。現在アメリカでは、LGBTQの価値観を認めるが、自分の宗教上の信念でそれを認めたくない人の権利も認める。それをしたくない、協力したくないというのは差別にならない。それは思想上の自由を守っていることだ、という形で法律が成立しています。そうなったのは、トランプ大統領が保守派の裁判官を任命したからです。

また、中絶の問題もそうですよね。まだ揉めてるんですけど。妊娠の責任というのはね、男女ともに50:50（フィフティ・フィフティ）でしょ。だって、女の人一人だけで妊娠できないですよ。男性と女性の間から、赤ちゃんが産まれて来るんです。だけど、男は産みませんよね。実際に身体の負担がかかるのは女性です。

それに、望まない妊娠をし、望まない出産をしたら、希望していた進学を諦めなければならなかったり、なることができるはずのものになれなかったり、要するに将来の夢が潰れてしまう。その子供を養育するために、人生の時間の大半を取られるからです。

つまり、望まない出産の場合、女性ばかりが損するじゃないか。男にも半分の責任があるのに、全然責任を負わないじゃないか。女性だけが不利な立場に置かれるのは、女性が弱い立場だからだ。弱い立場の人を守るのが人権思想の肝なんだ。だから、中絶は弱い女性を守る権利なんだ！

それで、中絶が合憲とされる法律がどんどん通っていったんですが、トランプ大統領は福音派の意見を取り入れたんですね。福音派の意見は、「確かに弱い人を守るのは人権思想の中で大事なことだけど、一番弱いのはお腹の中の赤ちゃんじゃないですか。」「男性に対して女性の方が弱い。そうかもしれない。でも、お母さんに対して、子宮の中の胎児はもっと弱いんじゃないですか。『私を殺さないで！』と声を上げることすらできないから。」「お腹の中にある生命（いのち）は既に生命です。

「生命はどのような経緯があっても神が創造されたものであって、大人の都合で殺すことは許されない」とトランプ大統領は言ってるんですね。これ、ものすごいバッシングを受けたんですよ。

アメリカの歴代の保守派大統領は、このことについては見て見ぬふりをしました。あまりにも論争の渦の中に巻き込まれるのを恐れて、明確に発言しなかったんですが、トランプ大統領はそれをバーンと言ったんです。

それから、イスラエルに対する明確な支持。今、パリオリンピックやってますね。それに参加できない国があるんですよ。ロシアとベラルーシ。ウクライナ戦争を始めたからです。

この間テレビ朝日のお昼のワイドショーで、パネリストの一人が「ウクライナ戦争を始めたロシアとベラルーシはパリオリンピックに参加できないのに、イスラエルが参加できるというのは明らかに不公平だ！」みたいなことを言ってね。

あのね。ウクライナはロシアを侵略しましたか。ウクライナはロシアにテロ攻撃しましたか。ロシア人をウクライナ領域に人質に取って、地下 150m の洞穴の中に放り込んで拷問したりして、たくさん人間を殺してますか。

ロシアはウクライナから戦争攻撃を受けていないにもかかわらず、一方的に自分の野心でウクライナに入って来て侵略戦争をした。

だから「アウト！」と世界中が非難してるんですよ。

イスラエルはハマスによって無警告・無差別・大量虐殺というテロ攻撃を受けたんですよ。そのテロ組織の解体と人質を奪還するための自衛戦争と、ウクライナに対するロシアの侵略戦争を全く同列に並べて、「イスラエルはほかの侵略国家と同じような国だ！」

しかし「いや、自衛権の発動だ」と正確に発信しているのがアメリカの大統領です。特に、トランプ大統領はその点が非常に正確ですよ。

そういう偏った情報に踊らされないで、今それを言ったら不利だと分かっているけど、この人のメンタルはテフロンみたいに強い。もう平気で言うんですよ。

それが、福音派／聖書を額面とおり信じているクリスチャンたちと同じ価値観に則っている、ということで支持しているんです。

トランプ大統領が本当に、個人的に明確にイエス・キリストを信じてボーンアゲン／Born again したクリスチャンかどうか、私には分かりません。知らないです。

しかし、トランプ大統領は任期の 4 年間毎週、福音派のリーダーと言われる人たちから福音を聞き続けて来たんですよ。だから、彼が大統領になって間もない時と、大統領を終えてからと、そして野に下ってからの 4 年間は全然違います。大きな感化を受けていることは間違いないと思います。

本当にボーンアゲンしているかどうかは、私は確かめることはできませんが、当初とはまるで変わっていると言うことはできます。

乱暴な性格の部分は変わってませんが、その性格が、主張している価値観を進めていく上で、むしろプラスに働くことが多いんですよ。

福音派の人たちがトランプを支持して彼を拝んでいるのなら、トランプを神格化していると言っていいですよ。トランプを礼拝しているなら、トランプを神格化していると言っていいですよ。そんなんしてないですよ！

むしろ、トランプが聖書の価値観に則って政治ができるように祈り、明確にキリストに人生を明け渡すように祈って、働きかけているのが福音派の人たちです。これを神格化と言うなら、それこそ今のフェイクの宣伝情報は、カマラ・ハリスを偶像化しているのではないですか。両方言うべきですよ。

ということで、トランプが非常におかしな者というだけではなく、こんなおかしい大統領候補を支持する福音派の人たちはちょっとイカレタ人たちだ、というイメージ戦略が今進んでいることが非常に気になりました。

最後に聖書をお読みして終わります。

I テモテ 2 章 1-2 節

「そこで、私は何よりもまず勧めます。すべての人のために、王たちと高い地位にあるすべての人のために願い、祈り、とりなし、感謝をささげなさい。それは、私たちがいつも敬虔で品位を保ち、平安で落ち着いた生活を送るためです。」

平安で落ち着いた生活が守られている環境の中で、信仰を持つという自由が守られたり、安全な状態で福音を伝える活動が推し進められるんですね。

無政府状態になっていったらムチャクチャですよ。

だから、指導者のために祈らなければならない。

高い地位にある人たちが正しい政治をするように。日本の総理大臣のために、次期総理のために、また皇室の方々のために祈るのは、日本のクリスチャンの務めだと思います。

福音派の人たちがトランプを支持しているのは、トランプが聖書の価値観に則った価値観で語っているからだけではなく、彼らがみことばに従っているからです。

みことばは「何よりもまず勧めます。王たちと高い地位にあるすべての人のために願い、祈り、とりなし、感謝をささげなさい」と言っているのです。これに従っているんですね。神としてトランプを拝んでません！

おかしな情報操作についてはこれからも声を上げていきますので、よろしければ、またお付き合いください。チャンネル登録もお願いします。

また、ごうちゃんねるでお会いしましょう。皆さん、お元気でいらしてください。さよなら！